

河口湖合宿



吉田!ソクから柵越え特大ホームー!

試合形式で始まった河口湖合宿。アダルト、ヤング、5年目と3チームで分かれ先攻はアダルト。エースソクからあつという間にツーアウトと苦戦するアダルトであったが4番吉田がレフト柵越えホームラン。



またまた4番候補!絶好調右田!!

この合宿、最も打撃で輝いていたのは右田。前試合から絶好調である右田はこの合宿で更にその真の姿を披露する。明らかに他の打者とは異なる構え、ボールの待ち方、そして爆発的なスイング。これが本物の右田だ。



絶景!河口湖越し富士山! 私有地グラウンド!子供遊び場あり!

今回の合宿所は色々な条件をトータルし、11年間で最も良かった合宿所であったと思う。次回も、ここでも良いだろう。次はせんがくずA,Bでやりたい。



序盤からアダルトの結束が一気に深まった。その後、ヤングはソクの好投に得点ならず。チームアダルトが勢いにのる。



ノック、フリー打撃、試合形式と1日目はこなし、2日目は試合形式的な打撃練習。せんがくずが本格的な野球チームになってきた。集合する姿もまるでキャンブインしているプロ集団だ。



試合形式の中でも守備連携もとりいれた練習ができた。梶原、橋本の三遊間コンビは固い。



しかしチームアダルトの先発梅澤はチーム5年目の結束力に圧倒される。ソク、細野と連続ヒット。最後は橋本になんと柵越えホームランと放たれた。チーム5年目が初回で6点を叩き出し、試合は一気にひっくり返る。



すいみ〜もこの合宿でその守備の上手さを披露する。野球経験がないとは言いながらも、そのセンスはずば抜けている。打撃でもテニスで鍛え上げたボールへの感覚が抜群だ。



佳弘もこの合宿でイップス克服したか?ショートの守備では素早い投球を見せていた。ソク、細野を中心とした新生せんがくずが誕生している。